

2014年（平成26年）2月1日（土）

東京都市大学 渋谷サテライトクラス

技術士一次試験 合格体験談

技術士(原子力・放射線部門)

西村 丹子

自己紹介

業務経歴

- 2004年～現在

原子力プラントメーカーに勤務（2年間外部に出向）

受験履歴

- 2004年度（原子力・放射線部門設立年度）
技術士一次試験受験（原子力・放射線部門）
- 2006年度
第1種放射線取扱主任者免状取得
- 2011年度
技術士二次試験受験・合格（原子力・放射線部門）

受験の動機

- 「師」や「士」のつく資格に対する憧れ（私にも取得できる資格がある）
- 技術士取得のための勉強を通して原子力の分野を体系的に学べる良い機会
- 事故が起きた今こそ「技術士」（技術者のなかの技術者）が必要なのではないか
- 会社・分野・世代・国境を越えて交流の幅を広げたい（世界を変えたい）

自分なりの受験の動機、資格取得の目的をはっきりさせておくことが合格の秘訣！？

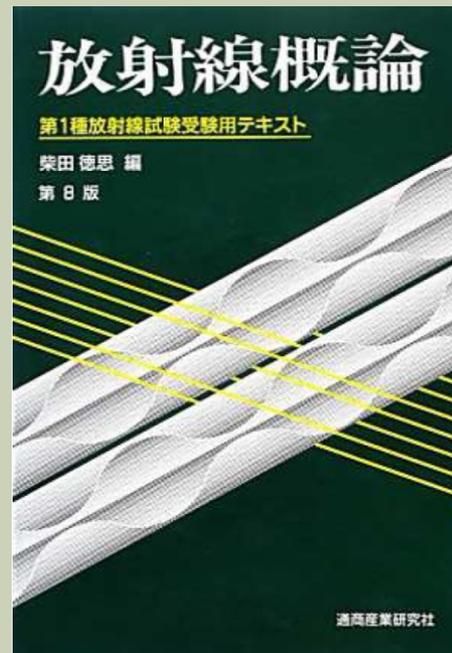
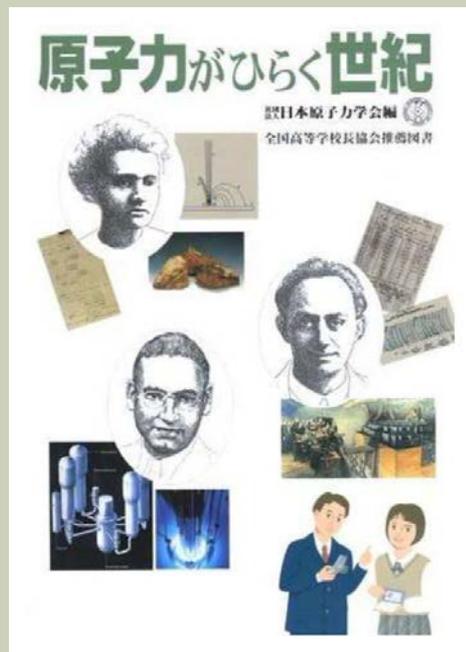
一次試験対策

- 一次試験は20の技術部門から得意そうな部門を選択
⇒当時新設された原子力・放射線部門で受験
- 週末を利用して過去問題集を3回くらい繰り返す
⇒理解できるまで繰り返す
- 原子力・放射線に関するキーワードを再整理
⇒一次試験対策が二次試験対策にもつながる
⇒参考書等で知らない単語があればこまめにチェック

一次試験問題はマーク試験。半分以上正解できれば合格。
過去問題は少なくとも3回繰り返せばおそらく万全！？

使用した参考書

- 「原子力がひらく世紀」（日本原子力学会）（一次・二次）
- 「原子力・放射線概論」（通商産業研究社）（一次・二次）
- 「完全突破！技術士一次試験」（オーム社）（一次）



参照したWEBサイト

- ① 原子力百科事典ATOMICA
- ② 日本技術士会 原子力・放射線部会
「技術士を目指すひとのために」
- ③ 原子力学会「原子力・放射線部門」
技術士情報ページ

<http://www.rist.or.jp/atomica/>

http://www.engineer.or.jp/c_dpt/nucrad/topics/002/002467.html

講習会の資料

技術士試験
対策講座



を開くと

<http://www.aesj.or.jp/gijyutsushi/index.html>

なんと一次と二次の試験問題（原子力・放射線部門）解説記事が！！

技術士試験に合格したら こんなことが

- 官報に合格者氏名が掲載される（一生に一度！？）
- 合格して登録すると「技術士登録証」が送付される（1次試験合格後に登録すると「技術士補」になれる）
- 名刺に肩書「技術士」がふえる
- 日本技術士会に技術士として入会（1次試験合格後でも入会可能）
- 社内外を問わず交流の範囲が広がる
- 社内で表彰される
- 難関を1つクリアしたとみなされる
- 「ほう技術士ですか」といわれる（となんか嬉しい）



さいごに

- 一次試験はそんなに難しくない。大変なのは二次試験。
- 「最難関」といわれるが自分にも解ける問題がある。
- 力がついてから受験するもよし,力をつけるために受験するもよし。合格するまで戦い抜くこと。
- 挑戦しようとする若者の意欲をそぐ人もたまにいます。周囲の野次にひるまず自分の道は自分で切り開いてほしい。
- 女性の方には早めに取得してほしい（結婚出産前に！）

「技術士」は運転免許証のようなもの。取得後が勝負！
お世話になった方へのお礼・感謝の気持ちを忘れずに！